

第9回 事業推進委員会・議事録

開催日 : 平成17年12月7日 (水) 午後4時から午後5時45分  
場所 : 京都コンピュータ学院 京都駅前校 本館1階 インフォメーションルーム  
メンバ : 委員長 総合システムサービス(株) 古川 峰生  
委員 アド・プロヴィジョン(株) 河合 博康  
委員 (株)京信システムサービス 竹内 清量  
委員 (株)ケーケーシー情報システム 小林 聡  
委員 島津エス・ディー(株) 山本 孝  
委員 竹菱電機(株) 木村 道也  
委員 バンテック(株) 馬場 喜芳  
委員 ワールドビジネスセンター(株) 山口 正純  
委員 けいしんシステムリサーチ(株) 真行 栄一(欠席)  
事務局長 京都電子計算(株) 駒井 一正  
事務局長補佐 京都コンピュータ学院 和田 壽郎  
事務局 奥村 良三(欠席)

主たる議題 (議事進行は古川委員長が行う)

- 1 各委員会の活動状況と検討事項について
- 2 古川委員長よりの付議事項について
- 3 事務局報告・その他

1 各委員会の活動状況と検討事項について

1.1 「技術委員会(山本委員長より)」～下記「**技術委員会活動報告資料**」で報告。

**「技術委員会活動報告書」**

1. 「SE研究会」開催状況について

各研究会(品質問題研究会、情報セキュリティ問題研究会、新技術利用&開発効率問題研究会)とも第3回目を開催した。

各研究会とも順調に進行していて、成果発表会に向けた“まとめ”を当月の第4回(最終回)にて行うこととしている。

2. 情報化ホットライン事業について

“情報技術に関するあらゆる問題解決のため、個人・企業・団体を問わず電話・FAX・インターネットによる情報化相談事業を推進します。”との事業をHPの相談コーナーを通して行っている。

しかし、今年度も現在のところこれといった相談案件が入ってきていない。

このことから、本事業の広報網を広げるため京都府中小企業技術センターとの連携による広報網の拡張を一つと考え、12月5日に中センの吉田主任研究員と打ち合わせを行った。

結果として、

中センのHPのリンク先に京情協のHPを加えてもらう

中センに入ってくる相談案件(60件/年間)の中で情報産業に関わる案件に対する情報を流してもらう。

中センと京情協とが共催した情報関連のオープンな研究会・勉強会の開催

などについて、前向きに検討してもらえることとなった。

また、京情協のHPの相談コーナー内容を“相談概要の選択”、“詳細質問内容記載”、

“会社名・相談者名・電話番号・メールアドレス”などの記入欄をもうけ、送信ボタンを押せば相談内容が京情協の事務局に発信されるような仕組みを設ければ相談し易くなるとの意見もいただいた。

### 3. 来年度の技術委員会事業計画について

来年度の技術委員会体制（委員長、副委員長の人選）および事業計画を12月13日（火）の技術委員会にて審議することとしている。

以上

## 1.2 「広報委員会(河合委員長より)」～下記「**広報委員会報告資料**」で報告

「**広報委員会報告**」 12月6日（火）17時開催

インターキョウト新春号について（横山委員、伏見委員）

巻頭対談：植田会長と京都府伊藤政策監

12月13日10時30分～ K I P様の応接室

**【テーマ】府民の暮らしとIT**

・京都府のIT関連の今までの動向

・今後の方向性

（・京情協の立場）

・ユビキタス社会になれば

・ITによる新たな暮らしの創造と地域の魅力づくり

・ITによる産業の振興

（・京情協の取り組み）

新年号最終原稿アップが1月17日の新春セミナー終了後になるため、発行が1月末から2月初旬にMなります。

Webアクセスログ解析（荻野委員）

アクセス数 月間平均 151件（ほとんどが身内）

京情協Webのコンセプトの検討。

SEO対策、コンテンツの充実を来年度に取り組む。

（現行年間予算36万では無理があるので、来年度予算アップを検討する必要あり）

ITナビMAPの拡充（広瀬委員）

会員に対して、9日締切りの広報委員会に対するアンケート結果を待って行動する。

記者クラブに対して、ITナビMAPの広報活動を行う。（湯下委員）

来年度の広報委員会体制と事業計画・予算案の概要打ち合わせ

委員会体制の変更について討議

新たに選出された委員長の元で来期の事業計画・予算を策定する。

メール会議で、今月中に新体制を決定。来期計画は1月に策定。

事業計画策定後、きめ細かい活動ができるように、新たな広報委員を募り委員会の拡大を図る。

以上

## 1.3 経営委員会(木村委員長より)」下記「**経営委員会活動報告資料**」で報告。

**「12月度経営委員会活動報告」**

・11月度の行事实績報告

・第3回定例経営委員会

日時：平成17年11月17日（木）14:00～16:00 参加者：9名

場所：京都全日空ホテル2F醍醐の間

議題：景気短観調査（京都府中小企業技術センター 東氏）

情報交換広場、経営研究会行事報告

18年度経営委員会役員候補選出（委員長一任）

第4回経営委員会(12/15)にて正式に選出  
 委員長 小島耕一郎(近畿リサーチ)  
 副委員長(情報交換広場) 棕田稔夫(ワールドビジネスセンター)  
 副委員長(経営研究会) 中川敦(京信システムサービス)  
 副委員長(府民セミナー) 上田治文(京都情報大学院大学)  
 書記長(定例委員会・景気短観) 相原義一(バンテック)  
 事務局連絡なし

費用 : 実績¥16,887円

・ 第4回経営研究会(最終回)

日時 : 平成17年11月17日(木) 16:00~18:00 参加者: 25名

場所 : 京都全日空ホテル2F 醍醐の間

テーマ : 「定年延長」 時は今 継続雇用の65歳

講師 : (社)京都府高齢者雇用開発協会

高齢者雇用アドバイザー 尾崎 泰雄 氏

内容 : 継続雇用制度の概要から高齢者の雇用継続について、  
 これから企業が取り組むべき事柄。

費用 : 予算¥80,000円 / 実績¥70,000円

・ 予算実績(平成17年12月07現在)

	予算	実績
・ 委員会費	50,000	53,936
・ 情報交換広場	150,000	63,722
・ 経営研究会	300,000	253,112
・ 府民セミナー	300,000	199,537
・ 総額	800,000	570,307(予算比 71.2%)
残額	229,693円	

以上

1.4 「地域情報化委員会(馬場委員長より)」

「新春セミナー」・「賀詞交歓会」(18/1/17)開催の案内について

11月30日に事務局より会員各社宛に案内書をメールで発信した。

また同日共催・後援および来賓招聘の関係先(京都府、京都市、技術センター、京都産業21、商工会議所)への案内書および依頼状を、事務局の奥村氏に届けていただきました。

医療関連法人に対し、情報リテラシーに対する取り組みアンケートを会長名で依頼することについて、趣旨説明を行い事業推進委員会の承認を得た。

2 古川委員長よりの付議事項について

各委員会の新年度計画事業の策定については次回1月11日の事業推進委員会にて決議する必要がありますので、早急に準備をしていただきたい。策定に際しては、定款に定めている事業を、新年度に於いても継続するかどうかについて、活動の実態と照らし合わせご検討いただき、今年度の事業計画スタイルでご提出いただきたい。

3 事務局報告・その他(駒井事務局長より)

12月6日ANIAの平山事務局長より電話があり、AOTS(The Association for Overseas Technical Scholarship)の研修生と京情協メンバーとの情報交換会を行なって欲しいとの要請があり、会長に報告し了承を得た。

【行事概要】

日時: 平成18年2月2日(木) 午前中

場所: 京都商工会議所 会議室(予定)

視察先: 京都電子計算株式会社

来訪者：AOTS受入れのフィリピン研修生 30名程の内、14～5名  
AOTS職員2名、通訳など同行。

京情協・出席者（予定）：事業推進委員会メンバーを主に予定。

ANI A 17年度秋季総会に出席した。

【総会概要】

日時：平成17年11月21日（月）

場所：東京都立産業貿易センター（東京都港区）

議案

1) 報告事項

経済産業大臣表彰受賞について

産業構造審議会

全国地域情報化推進協議会について

2) 協議事項

ぎふ大会開催について

ちば大会開催について

IT投資減税等の期間延長について

経済産業省委託事業について

全国地域情報化推進協議会の活動について

その他・・・北海道情報システム産業協会が一部名称等変更になったが、引き続きANI A会員として継続したい旨要請があり了承された。

平成17年11月17日にANI Aの会員でもあるJASPA（全国ソフトウェア協同組合連合会）の運営委員会が京都センチュリーホテルであり、京情協として招待され会長とともに出席した。全国の中小のソフトハウス（主に個人経営者）が連繋しており、非常に和やかな雰囲気での会合であった

次回委員会は、平成18年1月11日(水) 午後5時より午後7時

場 所 京コン 京都駅前校 本館1階 インフォメーションルーム

以 上